



平成17年度表彰

☆ 優秀作品表彰：都市計画道路広小路線の整備
名古屋市緑政土木局

名古屋都市計画道路3・1・124広小路線は、本市の中心的商業地である伏見、栄、今池を貫き、市東部の名古屋環状2号線（国道302号）、東名古屋インターへ至る本市の東西の軸ともいべき重要な幹線道路であり、中心部を東西に貫通する唯一の道路である。本事業は、未整備区間約2.6km（地下（千種区春岡1丁目）～東山公園間（東山5丁目））を4車線から6車線（現道24.54m→計画40m）に整備し、慢性的な渋滞解消を図るものである。

本整備にあたっては、本市のメインストリートでもあり、様々な関連事業と連携し調整を行い、個性豊かな地域を結ぶためそれぞれの個性を出せるよう景観に配慮し、地域参加をとめないながら本線の整備を鋭意進めてきた。また、本市中心部と2005年万国博覧会（愛・地球博）メイン会場と

を結ぶ路線であることから、平成17年3月の開幕までに6車線を確保する必要が生じ、工期短縮を図り開幕の数日前に6車線化することができた。

概要

路線名	名古屋都市計画道路3・1・124広小路線
都市計画決定	昭和35年8月13日
事業認可	昭和63年1月29日～ 平成19年3月31日 （平成17年3月15日6車線化完了）
総事業費	約743億円 （うち本工事費約43億円）
延長	2.647m
道路規格	4種1級
設計速度	60km
交通区分	C交通
交通量	約45,000台（平日24時間）

